

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 3 年 10 月 1 日 至 令和 4 年 9 月 30 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団こんどう小児科
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 滋賀県大津市皇子が丘三丁目 1 番 14 号

(3) 設立認可年月日 平成 17 年 2 月 4 日

(4) 設立登記年月日 平成 17 年 2 月 18 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			
診療所	医療法人社団 こんどう小児科	大津市皇子が丘三丁目 1 番 14 号	
介護老人 保健施設			

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年11月25日 定時社員総会
事業報告及び決算書類承認の件
次年度収支予算案及び事業計画承認の件
理事全員の任期満了による改選の件

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

様式 2

法人名 医療法人社団こんどう小児科
所在地 滋賀県大津市皇子が丘三丁目1番14号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和4年9月30日現在)

1. 資 産 額	292,868 千円
2. 負 債 額	61,978 千円
3. 純 資 産 額	230,890 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	237,593
B 固 定 資 産	55,275
C 資 産 合 計 (A + B)	292,868
D 負 債 合 計	61,978
E 純 資 産 (C - D)	230,890

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人社団こんどう小児科
所在地 滋賀県大津市皇子が丘三丁目1番14号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

貸借対照表
(令和4年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	237,593	I 流 動 負 債	51,594
II 固 定 資 産		II 固 定 負 債	10,384
1 有 形 固 定 資 産	8,049	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	61,978
3 そ の 他 の 資 産	47,226	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 出 資 金	10,000
		II 積 立 金	220,890
		(うち代替基金)	
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	230,890
資 産 合 計	292,868	負 債 ・ 純 資 産 合 計	292,868

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団こんどう小児科
所在地 滋賀県大津市皇子が丘三丁目1番14号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和3年10月1日 至 令和4年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	118,334
2 事業費用	25,622
本来業務事業利益	92,712
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	92,712
II 事業外収益	62,670
III 事業外費用	0
経常利益	155,382
IV 特別利益	21
V 特別損失	0
税引前当期純利益	155,403
法人税等	45,061
当期純利益	110,342

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団こんどう小児科

理事長 近藤 恭子 殿

私は、医療法人社団こんどう小児科の令和3年会計年度（令和3年10月1日から令和4年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年12月13日

医療法人社団こんどう小児科

監事 近藤 啓子